

平成23年2月期 第1四半期決算短信

上場会社名 株式会社ブルーグラス
 コード番号 7478 URL <http://www.bluegrass.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 保
 問合せ責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 柳沢 俊雄
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月2日
 配当支払開始予定日 —

平成22年7月1日
 上場取引所 JQ

TEL 043-212-6407

(百万円未満切捨て)

1.平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年2月21日～平成22年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	4,743	△ 18.5	1	—	37	—	△ 16	—
22年2月期第1四半期	5,823	—	△ 584	—	△ 548	—	△ 371	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	△ 1.73	—
22年2月期第1四半期	△ 39.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	12,250	8,303	67.8	874.75
22年2月期	12,098	8,191	67.7	862.94

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 8,300百万円 22年2月期 8,187百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 無

2. 当社は平成22年8月21日に当社を消滅会社、株式会社コックスを存続会社とする合併を予定しておりますので、第2四半期末以降の配当予想はありません。なお、第2四半期末は平成22年8月20日です。

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年2月21日～平成23年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	9,960	△ 11.3	550	—	580	—	450	—	47.43
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

2. 当社は平成22年8月21日に当社を消滅会社、株式会社コックスを存続会社とする合併を予定しておりますので、通期の業績予想はありません。なお、第2四半期連結累計期間の業績予想値は平成22年2月21日～平成22年8月20日迄の数値予想となっております。

4.その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3)四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4)発行済株式数(普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	9,680,000株	22年2月期	9,680,000株
②期末自己株式数	23年2月期第1四半期	191,571株	22年2月期	191,571株
③期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	9,488,429株	22年2月期第1四半期	9,486,529株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(自2010年2月21日至2010年5月20日)は、輸出関連企業の業績など一部に回復の兆しが見られるものの、雇用環境や所得水準はいまだに低迷していることから、小売業におきましては、消費喚起の取組みやコスト削減などの経営努力が必要となる厳しい環境が続いております。

こうした状況のなか当社は、低価格戦略品の展開拡大によるお客様満足の向上をはかるとともに、成長事業への経営資源集中による事業の再構築、在庫効率と商品調達コストの改善による財務体質の強化、販管費削減の継続を当期の課題として取組み、収益力回復に努めております。

ヤングブランド事業におきましては、サリーズ業態は前年からの好調を維持しており、さらに販売効率向上の取組みを進め、既存店ベースでは客数、客単価ともに前年を上回っております。一方、ヴァンス業態は回復が遅れ、MDの見直しを進めております。

ライフスタイル事業では、自社開発商品の構成拡大やボザール業態からエル・ビー・シー業態への業態転換、エル・ビー・シー業態のアパレルMD改革などの取組みが順調に進んだことから、既存店売上高は回復基調となりました。また、ビザッズ業態では低価格戦略品の展開を拡大し、客数増加に成果をあげております。

こうした取組みにより、当第1四半期では客単価の低下が継続したものの、客数は順調に回復し既存店客数は100.6%と前年を上回ることができました。

営業総利益につきましては、前期から進めている在庫高の圧縮や自社開発商品の構成拡大の取組みにより、予定通りの荒利益率を確保いたしました。また、販管費の削減につきましても、引き続き投入人時のコントロールや賃借条件の引下げ交渉などにつとめた結果、前年同期比で6億44百万円を削減することができました。

当第1四半期における事業再構築への取組みといたしましては、「V-エクスチェンジ」3店舗を含むヴァンス業態6店舗とエル・ビー・シー業態6店舗の12店舗の新規出店と、ビザッズ業態の赤字店舗を優先とした不採算店舗26店舗の退店を実施し、国内での店舗数は400店舗となりました。

また、海外(中国)事業につきましては、店舗の採算性と将来性をあらためて評価、選別した結果、常州店を4月度に、南京店を6月度に退店し、残る北京店と成都店に経営資源を集中させ、課題である店舗段階の黒字化の早期実現を目指すことといたしました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高47億43百万円(対前年同期比81.5%)、営業利益1百万円(前年同期は営業損失5億84百万円)、経常利益37百万円(前年同期は経常損失5億48百万円)、四半期純損失16百万円(前年同期は四半期純損失3億71百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ、1億52百万円増加し、122億50百万円となりました。これは主として、投資有価証券の増加2億15百万円、商品の増加1億50百万円、売上預け金の増加93百万円と、関係会社預け金減少1億円、未収入金の減少93百万円によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、40百万円増加し、39億47百万円となりました。これは主として、投資有価証券の評価益に伴う繰延税金負債の増加1億円によるものです。純資産合計は1億12百万円増加し83億3百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金の増加1億28百万円によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ10億22百万円減少し17億40百万円(前年同期末比2億9百万円増)となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費69百万円、賞与引当金の増加71百万円などがあったものの、たな卸資産の増加1億49百万円、売上債権の増加98百万円、仕入債務の減少44百万円などの支出、および法人税等の支払額が72百万円あったことにより2億86百万円の支出(前年同期比4億91百万円支出減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の回収による収入2億27百万円があったものの、預け金の純増加額9億円、差入保証金の差入による支出46百万円などにより7億35百万円の支出(前年同期比4億53百万円支出増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した現金及び現金同等物はありません。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

2011年2月期の業績予想につきましては、2010年4月6日の「2010年2月期決算短信」で公表いたしました業績予想の変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,793	462,953
売掛金	15,540	10,355
売上預け金	1,024,306	930,710
商品	1,359,618	1,209,503
貯蔵品	11,606	12,471
前払費用	39,656	49,490
繰延税金資産	321,618	308,203
未収入金	142,190	235,490
関係会社預け金	3,700,000	3,800,000
その他	27,183	23,143
貸倒引当金	△ 5	△ 11
流動資産合計	7,082,509	7,042,311
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	416,786	454,491
器具備品(純額)	135,080	144,940
建設仮勘定	712	712
有形固定資産合計	552,579	600,143
無形固定資産		
ソフトウェア	153,853	157,954
電話加入権	1,805	1,805
その他	3,880	4,121
無形固定資産合計	159,539	163,881
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,028	1,652,476
出資金	600	600
長期前払費用	73,566	75,754
差入保証金	2,513,416	2,556,737
店舗賃借仮勘定	2,735	2,712
前払年金費用	4,475	11,173
長期未収入金	18,675	18,675
貸倒引当金	△ 25,337	△ 26,294
投資その他の資産合計	4,456,160	4,291,835
固定資産合計	5,168,278	5,055,860
資産合計	12,250,788	12,098,172

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,356,698	2,400,701
未払金及び未払費用	754,920	837,010
未払法人税等	46,716	89,096
未払消費税等	43,297	17,416
賞与引当金	119,841	48,099
店舗閉鎖損失引当金	87,976	94,284
ポイント引当金	11,137	11,590
設備関係支払手形	35,233	13,356
設備関係未払金	21,074	14,813
その他	28,560	26,043
流動負債合計	3,505,456	3,552,411
固定負債		
繰延税金負債	420,433	319,936
長期未払金	21,270	34,270
固定負債合計	441,703	354,206
負債合計	3,947,160	3,906,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,584,000	1,584,000
資本剰余金	2,224,250	2,224,250
利益剰余金	3,988,435	4,004,995
自己株式	△ 148,533	△ 148,533
株主資本合計	7,648,152	7,664,712
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	668,236	539,767
為替換算調整勘定	△ 16,373	△ 16,536
評価・換算差額等合計	651,863	523,231
新株予約権	3,611	3,611
純資産合計	8,303,627	8,191,555
負債純資産合計	12,250,788	12,098,172

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年2月21日 至平成22年5月20日)
売上高	5,823,690	4,743,894
売上原価	3,177,428	2,156,385
売上総利益	2,646,261	2,587,508
販売費及び一般管理費	3,230,670	2,586,484
営業利益及び営業損失(△)	△ 584,408	1,024
営業外収益		
受取利息	5,585	4,233
受取配当金	26,728	26,383
為替差益	—	201
債務勘定整理益	4,083	4,389
仕入割引	1,508	1,020
その他	654	767
営業外収益合計	38,561	36,996
営業外費用		
為替差損	1,852	—
商品廃棄損	630	218
その他	8	—
営業外費用合計	2,491	218
経常利益及び経常損失(△)	△ 548,339	37,802
特別利益		
受取補償金	4,776	8,593
店舗閉鎖損失引当金戻入額	26,386	4,313
貸倒引当金戻入額	5,317	963
その他	—	328
特別利益合計	36,480	14,198
特別損失		
賃貸借契約解約損	11,296	7,893
固定資産除却損	3,265	4,501
減損損失	—	8,556
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	7,596
その他	8,248	3,603
特別損失合計	22,810	32,150
税金等調整前四半期純利益及び税金等調整前四半期純損失(△)	△ 534,668	19,850
法人税、住民税及び事業税	41,112	36,263
法人税等調整額	△ 204,699	—
法人税等合計	△ 163,587	36,263
四半期純損失(△)	△ 371,081	△ 16,412

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益及び税金等調整前四半期純損失(△)	△ 534,668	19,850
減価償却費	80,522	69,507
減損損失	—	8,556
賞与引当金の増減額(△は減少)	139,892	71,742
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△ 42,726	△ 6,307
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,879	△ 453
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,661	—
前払年金費用の増減額(△は増加)	—	6,697
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 5,317	△ 963
受取利息及び受取配当金	△ 32,314	△ 30,617
固定資産除却損	3,265	4,501
その他	21,803	22,683
売上債権の増減額(△は増加)	△ 413,066	△ 98,780
たな卸資産の増減額(△は増加)	633,715	△ 149,250
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 489,551	△ 44,003
その他負債の増減額(△は減少)	△ 113,983	△ 116,833
未払消費税等の増減額(△は減少)	29,365	25,881
小計	△ 712,523	△ 217,788
利息及び配当金の受取額	31,564	28,954
その他の営業収入	11,557	2,450
その他の営業支出	△ 27,635	△ 28,594
法人税等の支払額	△ 80,998	△ 72,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 778,035	△ 286,984
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預け金の純増減額(△は増加)	△ 100,000	△ 900,000
有形固定資産の取得による支出	△ 95,335	△ 8,250
ソフトウェアの取得による支出	△ 98,780	△ 4,645
長期前払費用の支払による支出	△ 14,113	△ 4,099
差入保証金の差入による支出	△ 49,747	△ 46,219
差入保証金の回収による収入	76,132	227,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 281,843	△ 735,437
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,838	260
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,051,040	△ 1,022,160
現金及び現金同等物の期首残高	2,460,239	2,762,953
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	122,005	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,531,204	1,740,793

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 2010年2月21日 至 2010年5月20日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2009年2月21日 至 2009年5月20日)
当社グループの事業は単一セグメントのため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2010年2月21日 至 2010年5月20日)
当社グループの事業は単一セグメントのため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2009年2月21日 至 2009年5月20日)
全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2010年2月21日 至 2010年5月20日)
全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 2009年2月21日 至 2009年5月20日)
海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2010年2月21日 至 2010年5月20日)
海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 2010年2月21日 至 2010年5月20日)
該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	403,982	418,554
売掛金	10,923	5,913
売上預け金	1,024,306	930,710
商品	1,347,636	1,188,651
貯蔵品	11,606	12,471
前払費用	39,568	49,336
繰延税金資産	321,618	308,203
未収入金	140,576	232,513
関係会社預け金	3,700,000	3,800,000
関係会社貸付金	40,000	40,000
その他	27,183	23,143
貸倒引当金	△ 5	△ 11
流動資産合計	7,067,397	7,009,487
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	411,115	442,472
器具備品(純額)	134,379	144,173
建設仮勘定	712	712
有形固定資産合計	546,207	587,358
無形固定資産		
ソフトウェア	153,449	157,528
電話加入権	1,805	1,805
その他	3,880	4,121
無形固定資産合計	159,136	163,455
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,028	1,652,476
出資金	600	600
関係会社出資金	110,782	110,782
長期前払費用	73,566	75,754
差入保証金	2,511,702	2,554,609
店舗賃借仮勘定	2,735	2,712
前払年金費用	4,475	11,173
長期未収入金	18,675	18,675
貸倒引当金	△ 25,337	△ 26,294
投資その他の資産合計	4,565,229	4,400,490
固定資産合計	5,270,573	5,151,303
資産合計	12,337,970	12,160,792

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,352,854	2,393,204
未払金及び未払費用	751,917	834,320
未払法人税等	46,716	89,096
未払消費税等	43,297	17,416
賞与引当金	119,841	48,099
店舗閉鎖損失引当金	87,252	94,284
ポイント引当金	11,137	11,590
設備関係支払手形	35,233	13,356
設備関係未払金	19,654	13,113
その他	28,560	26,043
流動負債合計	3,496,464	3,540,525
固定負債		
繰延税金負債	420,433	319,936
長期未払金	21,270	34,270
固定負債合計	441,703	354,206
負債合計	3,938,168	3,894,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,584,000	1,584,000
資本剰余金	2,224,250	2,224,250
利益剰余金	4,068,236	4,062,965
自己株式	△ 148,533	△ 148,533
株主資本合計	7,727,953	7,722,682
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	668,236	539,767
評価・換算差額等合計	668,236	539,767
新株予約権	3,611	3,611
純資産合計	8,399,801	8,266,060
負債純資産合計	12,337,970	12,160,792

(注)この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)
売上高	5,803,041	4,727,945
売上原価	3,166,730	2,142,705
売上総利益	2,636,310	2,585,239
販売費及び一般管理費	3,200,292	2,569,015
営業利益及び営業損失(△)	△ 563,981	16,223
営業外収益		
受取利息	5,577	4,233
受取配当金	26,728	26,383
債務勘定整理益	4,083	4,389
仕入割引	1,508	1,020
その他	654	767
営業外収益合計	38,553	36,794
営業外費用		
商品廃棄損	630	218
その他	8	—
営業外費用合計	638	218
経常利益及び経常損失(△)	△ 526,067	52,799
特別利益		
受取補償金	4,776	8,593
店舗閉鎖損失引当金戻入額	26,386	4,313
貸倒引当金戻入額	5,317	963
その他	—	328
特別利益合計	36,480	14,198
特別損失		
賃貸借契約解約損	11,296	7,893
固定資産除却損	3,265	4,501
減損損失	—	2,578
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	6,887
その他	8,248	3,603
特別損失合計	22,810	25,463
税金等調整前四半期純利益及び税金等調整前四半期純損失(△)	△ 512,397	41,534
法人税、住民税及び事業税	41,112	36,263
法人税等調整額	△ 204,699	—
法人税等合計	△ 163,587	36,263
四半期純利益及び四半期純損失(△)	△ 348,810	5,271

(注)この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。